

今こそ学ぼう！ 絶対役立つ防災講座



地域活動講座は人生100年時代におけるライフスタイルの多様化を背景に、これからの生き方と向き合い、地域への興味・関心を高める機会を提供することで、新たな居場所やつながりづくり、活動へのきっかけづくりを図ることを目的とした講座です。今回は「防災」をテーマに災害の被害を少しでも減らせるよう、地域でつながりをつくり、一人ひとりが防災力を高められるよう防災知識について学びました。

第1回 11月23日(土・祝)

「釜石の奇跡」と呼ばれた子供たち～防災文化をどう創る

第1回は、元釜石小学校校長の渡邊真龍氏を講師に迎え、東日本大震災での実体験を交えた貴重なお話を伺いました。子どもたちに「防災文化」が根付けば、その子どもたちが大人になり、次世代に伝わっていく。だからこそ、「子どもたちには様々な教育を受けさせることが必要」ということを教わりました。「釜石の奇跡」は決して奇跡ではなく、日ごろの教えや訓練が活かされた結果だったというお話を伺い、防災訓練がいかに大切かを学びました。「想定にとられるな」という言葉が印象に残りました。



第2回 12月15日(日)

「アクティブ防災@講座」～自分や家族に本当に必要なことがわかるすぐに取り組みたくなる防災術



第2回は、NPO法人ママプラグ理事の宮丸みゆき氏を講師に迎え、防災は非日常ではなく、「生活の一部」と意識して過ごすことで、いつの間にか災害にも強くなっていく、というライフスタイルの在り方を教わりました。防災グッズや備蓄品など、自分にとって何が必要で何が足りていないのかを改めて考え、再確認するきっかけとなりました。すぐに役立つ具体的な情報が多く、受講者からは「非常に参考になった」「参加してよかった。家族と共有したい」などのお声をいただきました。

講師の渡邊様、宮丸様、受講者のみなさま、ありがとうございました！